

次代を担う商工青年



▲古志さん、香川市長

商工会青年部の一員として、志木市を盛り上げるため積極的に活動続ける古志彩子さんが、「第43回埼玉県商工青年の主張大会」に出場し、特別賞(埼玉県産業労働部長賞)を受賞しました。

8020よい歯のコンクール

80歳以上で20本以上の歯をお持ちの健康な皆さんの表彰式を11月16日(日)の健康まつりで行いました。

志木市長賞 菅生 宜子さん

志木市議会議長賞 鈴木 千壽子さん

志木市教育委員会教育長賞 伊藤 正夫さん

朝霞地区歯科医師会会長賞 下田 和子さん



▲(左から)新田さん、川脇さん、城さん、八代さん、新原さん、香川市長、柚木教育長

こころの健康を守るため



▲啓発活動に取り組む香川市長

10月17日(金)、志木駅構内で「令和7年度こころの健康啓発キャンペーン」を実施しました。

こころの健康への気づきを促すことを目的に、啓発物資の配布や非常停止ボタンの体験を行いました。



▲(前列左から)下田さん、伊藤さん、鈴木さん、菅生さん
(後列左から) 埼玉県議会議員、宮本朝霞地区歯科医師会志木支部長、柚木教育長、今村議長、香川市長

第24回いろは子ども文化賞

いろは子ども文化賞の各部門で最優秀賞を受賞した子どもたちの表彰式が行われました。

作文部門 八代 怜さん(宗岡小学校5年)

ポエム部門 川脇 実桜さん(宗岡第四小学校6年)

研究部門 城 碧斗さん(志木第二小学校3年)

美術部門 新原 凜子さん(志木第四小学校6年)

田子山富士塚部門 新田 篤人さん(宗岡第四小学校3年)

手話って楽しい ⑥2

今月の手話「メダル」

両手の親指と人差し指でメダルの形(円)を作ります。

人差し指を下にする形で、作ったメダルを胸のあたりに当て、口の形は「メダル」とします。

問合せ／共生社会推進課 ☎048(473)1449

耳の聞こえない人に、あいさつだけでも手話で伝えることができれば…。さあ、いっしょに手話を学んでみましょう！



自身の力で地域へ貢献



▲神山さん、大橋さん

10月25日(土)に開催された後世に残る志木市の目玉イベント「シキリラ」の推進に大きく貢献したとして、ロゴマークの考案者である大橋拓弥さんおおはしたくやに実行委員長かみやまたけひとの神山威仁さんから表彰状の贈呈がありました。

練習の成果を発揮



▲吹奏楽部の皆さん、(前列左から)柚木教育長、香川市長、阿部校長、吹奏楽部顧問 鈴木先生

志木中学校吹奏楽部が第25回東日本学校吹奏楽大会で見事金賞を受賞し、市長と教育長に喜びの報告をしました。

子育てや福祉の充実へ



▲川越支社 鈴木支社長、香川市長

明治安田生命保険相互会社から寄附の申し出があり、11月5日(水)に寄附金の受納式を行いました。

ご寄附いただいた321,700円は、子育て支援・福祉環境の充実のために活用します。

犯罪に強いまち志木



▲防犯啓発ポスター原画採用者の皆さん、香川市長

11月13日(木)、志木駅東口駅前広場で「防犯啓発キャンペーン」を実施しました。

防犯啓発ポスター原画採用者の表彰式などが行われ、防犯意識の向上を図りました。

睡眠の大切さを学ぶ



▲エアードリームフルーザーに興味津々の子どもたち

志木小学校の4年生が寝具メーカーの西川(株)と「オリジナルピローケース」を開発し、11月18日(火)にコラボ商品の発表会が行われたほか、体験型トラック「エアードリームフルーザー」も登場しました。

教育環境の充実のため



▲川越支社 高木支社長、香川市長

日本生命保険相互会社から地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)の対象となる「複数・少人数指導体制推進事業～スマート・クラス～」に寄附の申し出があり、11月20日(木)に寄附金の受納式を行いました。

郷土を知り、郷土を愛する

志木市 歴史さんぽ

—— 執筆・協力 志木のまち案内人の会 ——

だいにおどう
第64回 大日堂

大日堂は遍照山^{へんじょうざん}と号し、由緒として貞和2年^{じゅうわ}(1346)に戦乱を逃れて当地にきた数名の落武者が創建し、延文3年^{えんぶん}(1358)に再建したと伝わっています。江戸期には下宗岡にあった新義真言宗^{しんぎしんごんしゅう}観音寺の別院でしたが、明治初期、観音寺の廃寺に伴い、上宗岡にある龍澤山^{りゅうさく}大仙寺^{だいてんじ}(曹洞宗^{そうとうしゅう})の末寺になりました。寺院には大日如来の版木が現存しており、寺院の



歴史を知るうえで貴重な資料となっています。

大日堂の梵鐘は、上・中・下宗岡村の名主・組頭・観音講中の人々などによって、先祖代々の供養のために奉納されたものです。江戸期に鑄造され、今日でも本来の役割を果たしている梵鐘としては市内唯一のものであり、平成2年3月に志木市文化財に指定されました。また、太平洋戦争中には金属類供出の対象となりましたが、檀家の方々による強い抵抗により供出を免れた話が残る梵鐘でもあります。

以前の大日堂境内の墓地は、「ナゲコミ」と称される「土葬する埋葬地」と「墓参する石塔のある墓地」とが区分されていました(両墓制)。その後、生活様式の変化に伴って両墓制を継続することが困難となり、檀家の方々が全面的な墓地改葬を行いました。その時の「墓地改葬記念碑」が大日堂の入口付近に建立されています。



▲墓地改葬記念碑

おめでとうございます

さまざまな分野で活躍されてきた市民の皆さんをご紹介します。



シラコバト賞

さいとう かずこ
齊藤 和子さん
【経歴】志木市母子愛育班 分班長

シラコバト賞

たかはし とみ子さん
高橋 とみ子さん
【経歴】(公社)朝霞法人会志木支部

シラコバト賞

つくぎ のりこ
築木 紀子さん
【経歴】野の花グループ

シラコバト賞

みかみ さちこ
三上 幸子さん
【経歴】志木市食生活改善推進員協議会秋の叙勲
瑞宝準光章
消防功労たなか しゅうじ
田中 修司さん
【経歴】元 志木市消防団分団長危険業務従事者叙勲
瑞宝準光章
警察功労やしろ けんいち
八城 健一さん
【経歴】元 埼玉県警部